

第2次千葉市文化芸術振興計画 事業視察シート

視察者	ジャブリ 葉月
-----	---------

基本施策名	基本施策1_文化芸術に親しむ市民の裾野を「広げる」	
	(2)参加・体験活動の推進	
事業名	いきがづくり事業	
実施主体	指定管理者	(名称)
日時	平成31年3月1日（金）16時～17時45分	
会場	千葉市若葉文化ホール	
視察内容	小椋佳「歌紡ぎの会」	

【チェックポイント】 ※以下の点に着目して評価してください。

評価指標2 戦略的な視点・基本姿勢との適合	
(1)市民主体	<input type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> ほぼ妥当 <input checked="" type="checkbox"/> 工夫により改善 <input type="checkbox"/> 見直し (評価の理由) 来場者はほとんどが千葉市民だと思うが、特に市民主体に主眼を置いたイベントではない。演奏の合間のトークでも、特に千葉市について触れるようなことはなかった。
(2)子ども・若者	<input type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> ほぼ妥当 <input type="checkbox"/> 工夫により改善 <input type="checkbox"/> 見直し (評価の理由) 来場者の99%は高齢者だが、高齢者ターゲットの事業につき、問題はない。
(3)領域の広がり	<input type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> ほぼ妥当 <input checked="" type="checkbox"/> 工夫により改善 <input type="checkbox"/> 見直し (評価の理由) 文化イベントの場に市民が足を運ぶという点においては評価できるが、鑑賞のみの体験という点において、領域には特に広がりがあるとは言えない。特記事項としては、ウクライナ出身の演奏者が民族楽器を演奏したため、異文化に触れるきっかけにはなったのではないかと。一歩踏み込んで、楽器の文化的背景や歴史の説明がもう少しあるとなお良かった。また、せっかく市で主催したイベントなので、通常のコンサートと全く同じ形式にする必要はなく、例えば、演奏者への質問の場を設けるなどすれば、文化的交流の場になると思う。

その他（評価すべき点・改善すべき点・気づいた点など）
立派なホールだった。高齢者の方々がそれぞれにおしゃれをして来場したのを見て、市の施設がちょっとした社交場になるのもいいのではないかと思った。しかし、トイレに洋式が一箇所しかないのは、今時ひどすぎる。本来なら、クロークも欲しいところ。また、ホール外のホワイエが狭いので、人であふれてしまう。今後新たにホールを建設する場合は、ぜひ参考にさせていただきたい。演奏など内容的には、アンコールなど、来場者は満足していたように見受けられた。高齢者にこういった外出・社交の場を用意するのは、いいことだと思う。あと、些細なことかもしれないが、アンコールの際に、主催者の方で、花束を用意して渡すべきだと思う。